



平成30年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年9月14日

上場会社名 株式会社マネジメントソリューションズ 上場取引所 東  
 コード番号 7033 URL https://www.mgmtsol.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高橋 信也  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)福島 潤一 (TEL) 03(5413)8808  
 四半期報告書提出予定日 平成30年9月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年10月期第3四半期の連結業績(平成29年11月1日～平成30年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年10月期第3四半期	2,111	—	159	—	148	—	97	—
29年10月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年10月期第3四半期 97百万円(—%) 29年10月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年10月期第3四半期	73.34	69.52
29年10月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 平成29年10月期第3四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年10月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。  
 2. 平成30年10月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、当社株式が、平成30年7月23日に東京証券取引所マザーズ市場へ上場したため、新規上場日から当第3四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。  
 3. 当社は、平成30年3月27日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年10月期第3四半期	1,742	1,120	64.3
29年10月期	930	250	26.9

(参考) 自己資本 30年10月期第3四半期 1,120百万円 29年10月期 250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年10月期	—	0.00	—	—	—
30年10月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年10月期の連結業績予想(平成29年11月1日～平成30年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,741	8.5	251	28.0	245	29.5	158	46.5	109.66

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 平成30年10月期(予想)の1株当たり当期純利益は公募株式数(400,000株)、オーバーアロットメントによる募集に関する第三者割当増資分(67,500株)及び新株予約権の行使(10,000株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年10月期3Q	1,718,000株	29年10月期	1,318,000株
-----------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

30年10月期3Q	—株	29年10月期	—株
-----------	----	---------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年10月期3Q	1,335,582株	29年10月期3Q	—株
-----------	------------	-----------	----

(注) 1. 当社は、平成29年10月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年10月期第3四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載しておりません。

2. 当社は、平成30年3月27日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年11月1日から平成30年7月31日まで）におけるわが国経済は、政府・日銀による財政・金融政策の効果により、企業業績、雇用・所得環境の改善が続き、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の保護主義的な通商政策、北朝鮮の政治的動向の不透明感等、海外諸国の政治・経済の不安要素等の影響により、先行きは依然として不透明な状況で推移しています。

当社グループの事業領域である、プロジェクトマネジメントの分野におきましては、引き続きプロジェクトマネジメントの導入、及び全社的なプロジェクトマネジメントの導入の検討が堅調に推移してきました。このことから市場全体としては、今後も成長していくと予想しております。

当第3四半期連結累計期間においては、プロジェクトマネジメント支援に対する需要の引き続きの増加を背景に、顧客からの引き合いが前年を上回り、それに対応するために、積極的に採用活動を進めた結果、当第3四半期連結累計期間においてプロジェクトマネジメント実行支援の経験者46名を採用したことで、稼働工数が増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、2,111,474千円、営業利益は、159,351千円、経常利益は、148,405千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、97,949千円となりました。

なお、当社は、前第3四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

当社グループはコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,528,282千円となり、前連結会計年度末と比較して749,338千円増加しております。主な要因は、現金及び預金が701,370千円、売掛金が55,146千円増加したことによるものであります。

#### ② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、214,714千円となり、前連結会計年度末と比較して63,283千円増加しております。主な要因は、有形固定資産が49,006千円、無形固定資産が28,294千円増加したことによるものであります。

#### ③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、326,299千円となり、前連結会計年度末と比較して4,190千円減少しております。主な要因は、未払法人税等が42,967千円増加したものの、1年内返済予定の長期借入金が36,940千円、その他が13,785千円減少したことによるものであります。

#### ④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、296,288千円となり、前連結会計年度末と比較して53,070千円減少しております。主な要因は、長期借入金が7,367千円、社債が48,000千円減少したことによるものであります。

#### ⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、1,120,410千円となり、前連結会計年度末と比較して869,883千円増加しております。主な要因は、公募による新株の発行により資本金が386,400千円、資本剰余金が386,400千円増加、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益97,949千円の計上によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年7月23日付の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて発表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。なお、連結業績予想などの将来予測情報につきましては、現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	515,164	1,216,535
売掛金	233,567	288,714
その他	30,212	23,033
流動資産合計	778,944	1,528,282
固定資産		
有形固定資産	10,572	59,579
無形固定資産	1,650	29,944
投資その他の資産	139,208	125,190
固定資産合計	151,431	214,714
資産合計	930,375	1,742,997
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	45,798	49,366
1年内償還予定の社債	48,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	73,612	36,672
未払法人税等	3,202	46,169
その他	159,876	146,091
流動負債合計	330,489	326,299
固定負債		
社債	252,000	204,000
長期借入金	97,359	89,992
その他	—	2,296
固定負債合計	349,359	296,288
負債合計	679,848	622,587
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	156,000	542,400
資本剰余金	25,000	411,400
利益剰余金	69,298	167,248
株主資本合計	250,298	1,121,048
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	228	△637
その他の包括利益累計額合計	228	△637
純資産合計	250,527	1,120,410
負債純資産合計	930,375	1,742,997

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年7月31日)
売上高	2,111,474
売上原価	1,345,901
売上総利益	765,572
販売費及び一般管理費	606,220
営業利益	159,351
営業外収益	
受取利息	11
受取配当金	2
助成金収入	1,344
その他	458
営業外収益合計	1,815
営業外費用	
支払利息	2,299
株式交付費	4,715
株式公開費用	4,512
その他	1,234
営業外費用合計	12,761
経常利益	148,405
税金等調整前四半期純利益	148,405
法人税、住民税及び事業税	49,130
法人税等調整額	1,324
法人税等合計	50,455
四半期純利益	97,949
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,949

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年7月31日)
四半期純利益	97,949
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△866
その他の包括利益合計	△866
四半期包括利益	97,083
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	97,083
非支配株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年7月20日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式400,000株の発行を実施しました。その結果、資本金及び資本剰余金がそれぞれ386,400千円増加し、当第3四半期連結会計期間末時点の残高は資本金542,400千円、資本剰余金411,400千円となっております。

(重要な後発事象)

第三者割当による新株式の発行

当社は平成30年6月18日開催の取締役会において、みずほ証券株式会社を割当先とする当社普通株式67,500株の第三者割当増資を行うことを決議しており、平成30年8月22日に払込が完了しております。この第三者割当増資は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社が当社株主である高橋信也から借り入れている当社普通株式を返還するために必要な株式を取得させるものであります。

(1) 発行する株式の種類及び数	当社普通株式	67,500株
(2) 割当価格	1株につき	1,932円
(3) 資本組入額	1株につき	966円
(4) 引受価格総額		130,410千円
(5) 資本組入額の総額		65,205千円
(6) 払込期日		平成30年8月22日
(7) 割当先		みずほ証券株式会社
(8) 資金の使徒		人材採用教育費、子会社への投融資